

## (鹿児島県) 霧島市立国分小学校

### I 本校の概要

#### 1 校区・学校の概要

本校区は、北に霊峰霧島、南に錦江湾に浮かぶ桜島を展望する国分平野の中心地に位置している。大隅国分寺、舞鶴城跡地を中心に古風な城下町を形成している一方で、市役所を中心に新市街地が開け、最近ではマンションが建ち並ぶ光景となってきている。商工業中心の校区であるとともに、霧島市における教育文化の中心地であり、市役所を内包するシビックセンターを中心に、市民会館、市立図書館、霧島警察署等、多くの行政・教育・文化施設が集中している。



< 朱門登校の風景 >

学校は島津家16代義久が築いた舞鶴城の跡地にあり、古城の堀と石垣に囲まれた閑静な環境にある。

#### 2 学校経営の概要

- ・ **学校教育目標**  
「胸を張って堂々と生きる」



- ・ 校訓「あかるく つよく やさしく」
- ・ めざす子どもの姿

あかるく … 自他の生命を大切にし、健康で安全な生活を営んでいく子ども  
つよく … 自分の考えをしっかりと持ち、行動や発言に責任をもてる子ども  
やさしく … 人や物事に対して真っ直ぐに向き合い、あるべき姿を求めていく子ども

### 教育理念

- 1 一人一人を大事にする教育  
人権尊重の立場に立ち、子ども一人一人をよく見つめ、温かく厳しい、心の触れ合う教育でありたい。
- 2 夢を育て、やる気を育てる教育  
将来の展望に立って、活力とたくましく生きる力を育てる教育でありたい。
- 3 自立・自律への基礎を培う教育  
自ら扉を開いて、自ら求め、自ら創造し、生涯学び続ける主体的な人間を育てる教育でありたい。

- 1 持続可能な社会の実現のために、役割を担える教育活動 (SDGs)
- 2 働きがい、生きがいを感じられる職場環境 (働き方改革)
- 3 互いのよさを生かしあい、一つになれる職員集団

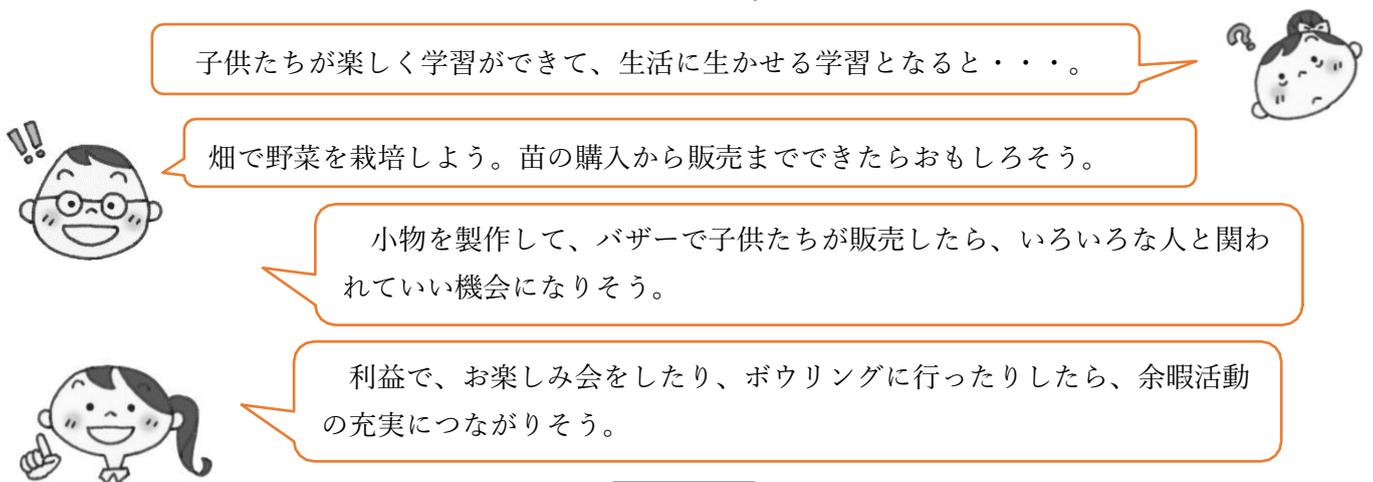
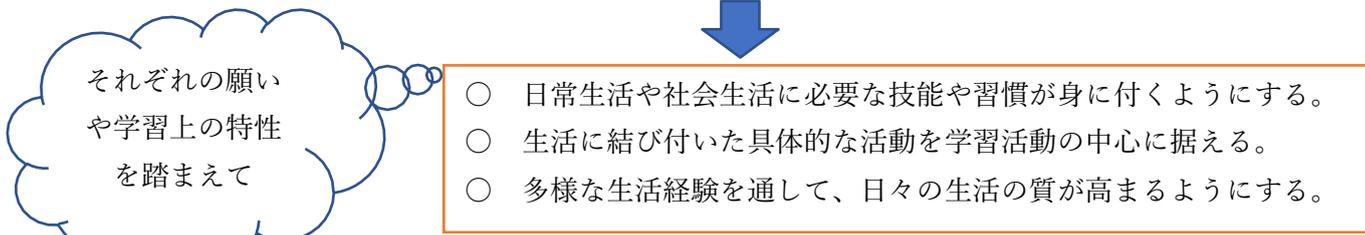
## II 研究の概要

### 1 研究テーマの設定について



**学習上の特性**

知的障害のある子供たちは、学習によって得た知識や技能が断片的になりやすく、実際の生活の場で応用されにくかったり、実際的な生活経験が不足しがちになることがある。そのため、実際の・具体的な内容の指導の方が、抽象的な内容の指導よりも効果的で、教育活動全体にわたって「生活に結び付いた効果的な指導」を行うことが重要である。



## 2 研究テーマ

### 研究のテーマ

#### 望ましい金銭感覚を養う生活単元学習の実践

～特別支援学級の子供たちのQOL（生活の質）の向上を目指して～

### 3 児童の実態と個人目標

本校の知的障害特別支援学級児童は昨年度18名、今年度21名で、全学年に在籍している。発達段階も様々で、未就学児程度の児童から当該学年の学習内容に取り組める児童まで混在している。

自分のお小遣いや持ち物が保護者の労働の対価であることを実感できず、大切に使用できなかったり安易に友達とやり取りしたりする児童が見られる。また、友達の持ち物や教室にある物を欲しくなり、しつこく「ちょうだい。」と言ったり、断らずに持ち帰ってしまう児童もいる。関係した児童や保護者からの連絡や居合わせた職員からの報告で発覚し、その都度、学校や社会のルールについて話をする等きめ細かく指導をしている。

このような子供たちに、計画的に栽培活動や製作活動、販売活動に取り組ませることで、身の回りの物やお金の価値に気付き、働くことの大切さを実感できるようになるのではないかと考える。

#### 金銭教育に関する保護者アンケートの結果（R2→R3の比較）

対象者： 低学年9名→6名、中学年5名→9名、高学年4名→5名

実施時期： R2年11月上旬とR3年10月下旬

項目		低学年	中学年	高学年	計
1. 買い物に行くときは (複数回答可)	・ 一人で行くことがある	1→0	2→3	1→3	4→6
	・ 子供同士で行くことがある	1→0	1→3	2→4	4→7
	・ 保護者や大人と行くことがある	2→0	2→3	2→5	6→8
	・ 常に保護者や大人と一緒に行く	7→6	2→6	2→0	11→12
	・ 買い物に行ったことはない	0→0	0→0	0→0	0→0
2. レジでの 支払いは	・ 一人でできる	1→0	2→3	2→3	5→6
	・ 一人では難しいが、支援があればできる	3→3	3→6	1→2	7→11
	・ 経験させたことがない	5→3	0→0	1→0	6→3
3. お小遣いについて (複数回答可)	・ 定期的に与えている	0→0	0→0	1→1	1→1
	・ ときどき与えている	4→2	3→2	2→1	9→5
	・ 与えていない	4→3	3→5	1→0	8→8
	・ 定額で与えている	0→0	0→0	1→1	1→1
	・ その時々で、与える金額は違う	1→1	0→3	2→2	3→6
	・ お手伝いなどの報酬として与えることがある	2→0	2→2	1→4	5→6
	・ お年玉は全額、本人に使わせて (管理させて)いる	0→0	0→1	0→1	0→2
	・ お年玉の一部は、本人に使わせて (管理させて)いる	4→1	1→4	1→1	6→6
・ お年玉は全額、保護者が管理している	2→3	1→3	2→1	5→7	
4. お小遣い帳または 買い物の記録を	・ つけさせている	0→0	0→0	0→1	0→1
	・ つけさせていない	9→6	5→9	4→4	18→19

研究校1年目のアンケート結果から、半数近い児童がお小遣いをもらって買い物をする経験がないことが分かった。自分で金額を考えて買い物をする経験が少ないので、お店屋さんごっこは楽しめるが、商品につける金額が現実とかけはなれていたり、金額の大小がわからなかったりする児童がいる。そこで、同2年目には高学年の児童を対象にして、小物や野菜の販売価格を設定したり、材料費や売上金の会計報告書を作成したりする活動を取り入れることにした。

また、アンケートの自由記述から見えてきた家庭での金銭教育の課題や保護者の願いを踏まえ、個人目標を設定した。

#### 個人目標（児童の実態と保護者の願いから）

##### ①生活設計・家計管理に関する分野

A	B	C
ものやお金に価値があることを知り、大切にすること。	金銭の大小を理解して、予算の範囲内で、買い物ができる。	金銭の収支記録をつけるなどして、お金の管理ができる。
1年生4名、2年生2名	—	—

##### ②金融や経済の仕組みに関する分野

A	B	C
ものとお金は交換されることを知る。	栽培した物や製作した物の値段の決め方を理解する。	ものの値段が変わることを理解する。
2年生1名	—	—

##### ③消費生活・金融トラブルに関する分野

A	B	C
目的を考えて、ものを選んで買うことができる。 子ども同士でお金の貸し借りはしないようにする。	目的や価格を考えて、ものを選んで買うことができる。 子ども同士でお金の貸し借りはしないようにする。	安全や環境に配慮した消費生活の大切さに気付く。 子ども同士でお金の貸し借りはしないようにする。
3年生1名	4年生1名	—

##### ④キャリア教育に関する分野

A	B	C
栽培活動や製作活動を通して、働くことの喜びを知る。	栽培活動や製作活動を通して、働くことの喜びと大変さ、お金の価値の重さを理解する。	栽培したものや製作したものを販売する活動などを通して、仕事について考える。
—	3年生4名、4年生3名	5年生2名、6年生3名

#### 4 研究の計画

生活単元学習「野菜を育てよう」「お店を開こう」

ねらい ・ 野菜の栽培を通して、成長や収穫の喜びを体験させる。

- ・ 小物作りを通して、物作りの楽しさや協力することの良さに気付かせる。
- ・ お金は労働の報酬として得られるということに気付かせ、労働の大切さや身の周りの働く人に感謝の気持ちをもつとともに、物やお金を大切にする心を育む。

#### 年間計画（令和2年度）

	研修内容	主な学習活動	
4月	研究の概要について 授業実践（通年）	【野菜をそだてよう】 ・ 苗を植える。	
5月	児童の実態観察・把握	・ 野菜の世話	【お店を開こう】
6月	教材研究	・ 収穫・販売	・ お店を考える
7月		↓	・ 品物を作る
8月	研究の経過・教材研究		
9月			
10月		・ 買い物学習 ・ お楽しみ会	
11月	保護者へのアンケート調査		
12月	中間発表（成果と課題）		・ お店の計画・準備
1月			
2月			・ お店を開く
3月	研究のまとめ （反省・次年度の計画）		

年間計画（令和3年度）

	研 修 内 容	主 な 学 習 活 動	
4月	研究の概要について 授業実践（通年）	<b>【野菜をそだてよう】</b> ・活動計画を立てる	
5月	児童の実態観察・把握	・苗を植える ・野菜の世話	
6月	教材研究	↓	
7月		・収穫・販売	
8月	研究の経過・教材研究	↓	
9月			<b>【小物を作って販売しよう】</b> ・活動計画を立てる ・品物を作る
10月	保護者へのアンケート調査	・活動のまとめ	↓
11月			
12月			・お店の計画・準備
1月			・お店を開く
2月			・お楽しみ会
3月	研究のまとめ （反省・次年度の計画）		・活動のまとめ

### III 研究の実際『野菜を育てよう』（令和2年度）

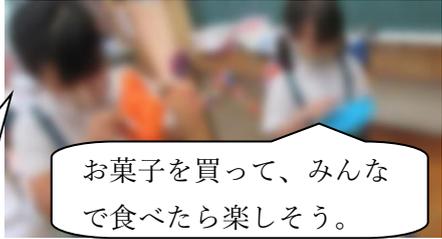
月(時)	活動内容や児童の様子
4 (3)	<div data-bbox="300 309 692 376" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     育てる野菜を選ぼう                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育てたい野菜を考え、自分の野菜を選んで、本やインターネットで育て方を調べる。</li> <li>・収穫した野菜でお店屋さんを開くことを知り、活動計画を立てる。</li> <li>・野菜を育てる畑を準備する。（草取り、土をプランターに入れるなど）</li> </ul> 
4 (3)	<div data-bbox="300 689 762 757" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     育てる種や苗を買いに行こう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お店の人とやりとりの練習をする。</li> <li>・お店で買い物をする。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="277 831 448 1010" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">いらっ しゃい ませ</p> <p data-bbox="635 808 927 943" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">こんにちは。 なすをください。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="1283 808 1474 965" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">トマトを 1つくだ さい。</p> <p data-bbox="820 1010 1050 1128" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">100円です。 どうぞ。</p> <p data-bbox="1267 1010 1474 1128" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">ありがとう ございます</p> </div> </div>
5~7 (4)	<div data-bbox="300 1160 751 1227" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     野菜のお世話をしよう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苗を植える。</li> <li>・水かけをする。</li> <li>・支柱を立てる。</li> <li>・肥料を与える。</li> <li>・観察日記をつける。</li> <li>・収穫する。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="884 1160 1086 1279" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">早く大きく なってね。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="842 1480 1139 1576" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">やった！ピーマン ができたよ。</p> </div> </div>
	<div data-bbox="300 1637 820 1704" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     『はばたき農園』のお店を開こう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看板を作る。</li> <li>・金額を決める。</li> <li>・収穫した野菜を袋に詰める。</li> <li>・売上金を数える。</li> <li>・お金入れを作る。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="1075 1944 1474 2040" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">買ったピーマンで作った ら、おいしかったよ。</p> </div> </div>

9  
(1) 野菜を売ったお金で、お楽しみ会の計画を立てよう。

- 野菜を売ったお金の使い道を考える。
- お楽しみ会の内容を考える。
- お楽しみ会の準備をする。

お花を飾って楽しくしようね。

お菓子を買って、みんなで食べたら楽しそう。




---

10  
(2) お楽しみ会のお菓子を買に行こう。

- みんなで食べるお菓子を考え、買うお菓子を決める。
- お菓子を買に行き練習をする。
- おつかいメモを使って、お店に行きに行く。

おつかいメモ

ひまわり	かみコップ
18くら	140えん
ごうけい	えん

それぞれに頼んだ「おつかいメモ」

120円です。

頼まれたお菓子はどこかな。

100円玉1枚と、10円玉が2枚だね。

わたしは、お店でお菓子を買いました。少しドキドキしましたが、あいさつしてお金を渡すことができました。

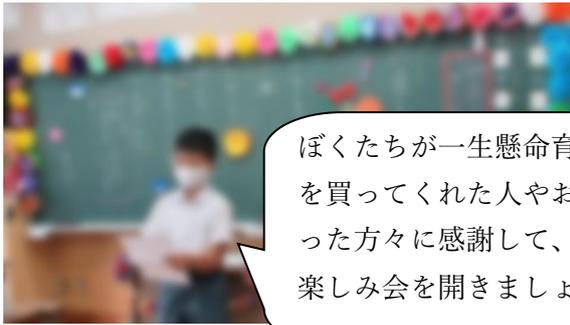



---

10  
(2) お楽しみ会を開こう。

- はじめのことば
- 歌「きばいやんせ」
- ころがしドッジ
- おにごっこ
- お茶会
- おわりのことば

ぼくたちが一生懸命育てた野菜を買ってくれた人やお世話になった方々に感謝して、楽しいお楽しみ会を開きましょう。



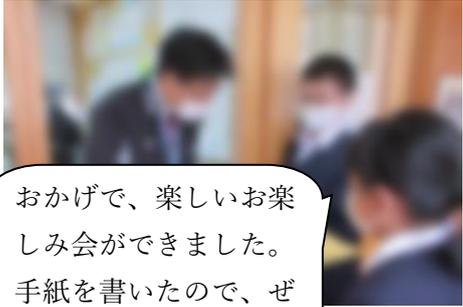

---

10  
(1) お世話になった人にお礼の手紙を書こう。

やさいを買ってくれたせいで、やさいを買ってくれたおかげで、おたのしみ会ができました。ありがとうございました。

なまらって来て、ありがとうございます。おつかいメモのおかげで、かみコップを買って、お楽しみ会ができました。ありがとうございました。

おかげで、楽しいお楽しみ会ができました。手紙を書いたので、ぜひ読んでください。



研究の実際『お店を開こう』（令和2年度）

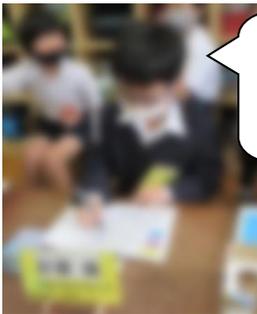
月(時)	活動内容や児童の様子																														
5～12 (5)	<div data-bbox="279 318 539 387" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                         小物を作ろう。                     </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開店に向けて、「買いたい。」と思ってもらえるように箸袋やアイロンビーズなどを工夫して作成する。</li> </ul> <div data-bbox="970 315 1449 712" style="text-align: right;"> </div>																														
12～1 (3)	<div data-bbox="279 795 730 864" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                         お店屋さんの準備をしよう。                     </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お店の名前を話し合う。</li> <li>・普段買い物に行くお店を思い出し、どんな役割や準備が必要かを話し合う。</li> <li>・お店に必要な看板や棚などを作成する。</li> <li>・目標の収入額を決め、品物に値段をつける。</li> <li>・それぞれの役割に分かれ、お客さんとのやり取りやお金の計算の仕方を練習する。</li> <li>・保護者に招待状を出す。</li> </ul> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="300 1200 743 1420" style="background-color: #e67e22; color: white; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">ねだん係り</p> <p style="text-align: center;">買う物を受け取ります。その品物の値段や数を調べます。</p> </div> <div data-bbox="798 1200 1241 1420" style="background-color: #f39c12; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">商品係</p> <p style="text-align: center;">品物をならべたり、おすすめを紹介したりします。</p> </div> <div data-bbox="304 1469 746 1688" style="background-color: #f1c40f; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">計算係</p> <p style="text-align: center;">品物の合計やおつりを計算します。</p> </div> <div data-bbox="798 1469 1241 1688" style="background-color: #5dade2; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">お金係</p> <p style="text-align: center;">お客さんからお金をあずかります。おつりをわたします。</p> </div> <div data-bbox="300 1738 743 1957" style="background-color: #27ae60; color: white; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">わたす係</p> <p style="text-align: center;">お客さんの品物を袋に入れて、わたします。</p> </div> <div data-bbox="798 1738 1394 1995" style="width: 45%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #f1c40f;">100円</td> <td>×</td> <td>( )</td> <td>=</td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px;"></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e91e63;">50円</td> <td>×</td> <td>( )</td> <td>=</td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px;"></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #3498db;">30円</td> <td>×</td> <td>( )</td> <td>=</td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px;"></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 40px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 40px;"></td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-top: 10px; width: fit-content;">                         計算カードに 買い上げ点数 を書いて値段 を計算する                     </div> </div> </div>	100円	×	( )	=		円	50円	×	( )	=		円	30円	×	( )	=		円												
100円	×	( )	=		円																										
50円	×	( )	=		円																										
30円	×	( )	=		円																										

2

(3)

お店屋さんを開こう。

- ・商品係が品物を並べたり、お客さんに商品をおすすめしたりする。
- ・値段係がお客さんから商品を受け取り、計算カードに買い上げ点数を記入する。
- ・計算係が計算カードに金額の合計を出し、お金係に伝える。
- ・お金係がお客さんに値段を伝え、お金を受け取る。
- ・わたす係が袋に入れ、商品をお客さんに渡す。



120円のお買い上げです。

どうぞ



ありがとうございます

- ・振り返りを発表する。



計算係を頑張りました。お客さんがきてドキドキしたけど、上手にできました。



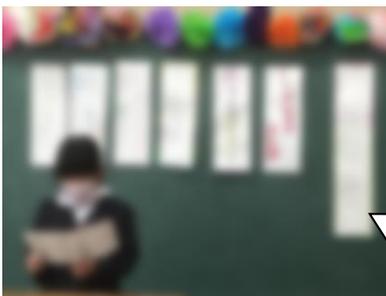
「ありがとうございました」と大きい声で言えました。

3

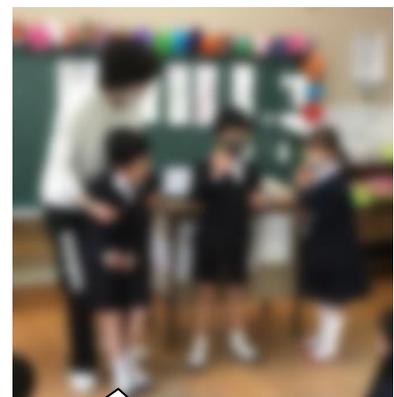
(2)

お楽しみ会を開こう。

- ・売上金を数える。
- ・お金の使い道を考える。
- ・お店さんの売上金で、お楽しみ会を開く。
- ・今年の生活単元学習の振り返りを行う。



今年は、ポップコーン作りとビンゴ大会をします。



お店さんが楽しかったです。僕は商品係を頑張りました。

研究の実際『野菜を育てよう』（令和3年度）

月(時)	活動内容や児童の様子
<p>4 (1)</p>	<p>野菜を育てよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットを使って野菜の育て方などを調べながら、育てたい野菜を決める。</li> <li>・前年度のお店屋さんでの売上金額の残りを考え、育てる苗の種類や個数などを考える。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 150px; text-align: center;">             トウモロコシを 植えてみたい！         </div>  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 150px; text-align: center;">             去年のオクラから取 れた種を植えてみた ら、成長するかな？         </div> </div>
<p>5～6 (5)</p>	<p>野菜のお世話をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に収穫したオクラの種を利用して育てる。</li> <li>・発芽の様子を観察し、記録する。</li> <li>・畑に苗を植える。</li> <li>・水をかける。</li> <li>・草を抜く。</li> <li>・支柱を立てる。</li> <li>・野菜の成長の様子を記録する。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 150px; text-align: center;">             早く大きくなってね！         </div>    </div>
<p>7～10 (1)</p>	<p>野菜を販売しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できた野菜を収穫する。</li> <li>・お店の野菜の価格を知り、苗代や肥料代などを計算しながら自分たちが作った野菜に値段をつける。</li> <li>・職員室で野菜の販売を行う。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>



研究の実際『個人目標と指導』（令和2～3年度）

① A児（5年生）の場合

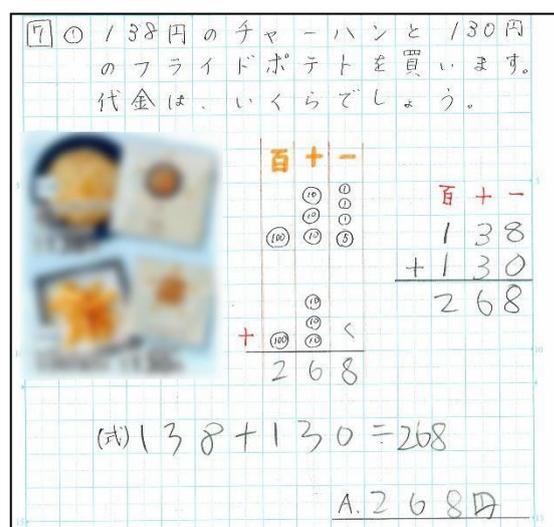
個人目標	栽培したものや製作したものを販売する活動などを通して、仕事について考える。
実態と指導	<p>○ 4年生進級時、1桁のたし算・ひき算も正確に答えることが難しかった。お金を数えることも難しかった。</p> <p>社会的で、将来は「お寿司屋さん」になりたいという夢を持っている。買い物ごっこやお店屋さんごっこに積極的に取り組んだ。</p> <p>金銭教育の一環として、算数の授業や宿題に①お金の数え方②お金の大小③お金の両替④代金の計算⑤おつりの計算を取り入れた。</p> <p>学習塾にも通って計算に取り組むようになり、繰り上がり・繰り下がりのある2桁の筆算にも取り組めるようになった。</p> <p>○ 5年生に進級し、「野菜を育てよう」の活動では、育てたい野菜を発表し、積極的に世話や観察に取り組んだ。収穫を誰よりも喜んでいる様子が見られ、販売活動にも積極的に取り組んだ。</p>
今後の課題	お客さんの気持ちを考え、ていねいに看板などを仕上げることや衛生面に配慮する態度を養いたい。

IV 成果と課題

1 成果

【1年目】

- 野菜を買ってもらうために、おいしい野菜を作ろうと、進んで世話をする児童が多かった。
- お客さんに買った野菜で料理した感想を聞き、さらに世話や収穫への関心が高まった。
- 実際のお買い物学習において、お店の人とのやり取りをすることで、自信につながる児童がいた。また、実際に買い物をすることで、算数と関連させたお金の学習につなげることができた。
- 売上金を使ってお楽しみ会（余暇活動）を開いたことで、働くことの喜びとお金の価値に気づき次回の製作活動への意欲が高まった。
- 地元のお店で買い物をすることで、地域の方との交流をし、つながりができた。



↑買い物を想定した算数の学習

## 【2年目】

- ・ 1年目の売上金や収穫した種を元手に、予算内で野菜の苗や肥料を購入することができた。
- ・ 市販の野菜より安い値段設定にして、職員室で販売した。売れることが嬉しくて、積極的に収穫作業に取り組んだ。
- ・ 4年生が国語の学習と関連させてアンケートをとり、児童全員で2学期以降の活動計画を立てた。
- ・ ほとんどの児童が、野菜の売上金をすぐに使うのではなく、お金の使い方に考え方をもち意思決定する態度を身に付けることで小物の売上金と合わせて、豪華なお楽しみ会をしたいと考えた。
- ・ 算数の授業や宿題に、買い物をも想定した計算や両替の問題を取り入れた。

## 2 課題

- ・ 実生活での買い物経験をする児童が少ないため、お店屋さんごっこ等で買物の手順を練習する学習を取り入れる。
- ・ 買い物は楽しく感じているが、お金の種類や金銭の価値を理解していない児童が多い。生活科単元学習だけでなく算数科学習でも、お金の数え方や両替、おつりの計算等を継続して取り扱っていけるように、教育課程を工夫していく必要がある。
- ・ お金は働いた対価として得られることを繰り返し実感させ、大切にしようとする態度を育てる。
- ・ ゲームの課金やカード払いなど、現金が動かない金銭のやりとりがあることや、それに伴うトラブルについても、指導していきたい。
- ・ 今後も継続して計画的に金融教育を進め、学習したことを活かすために家庭との連携を図っていく。

以 上